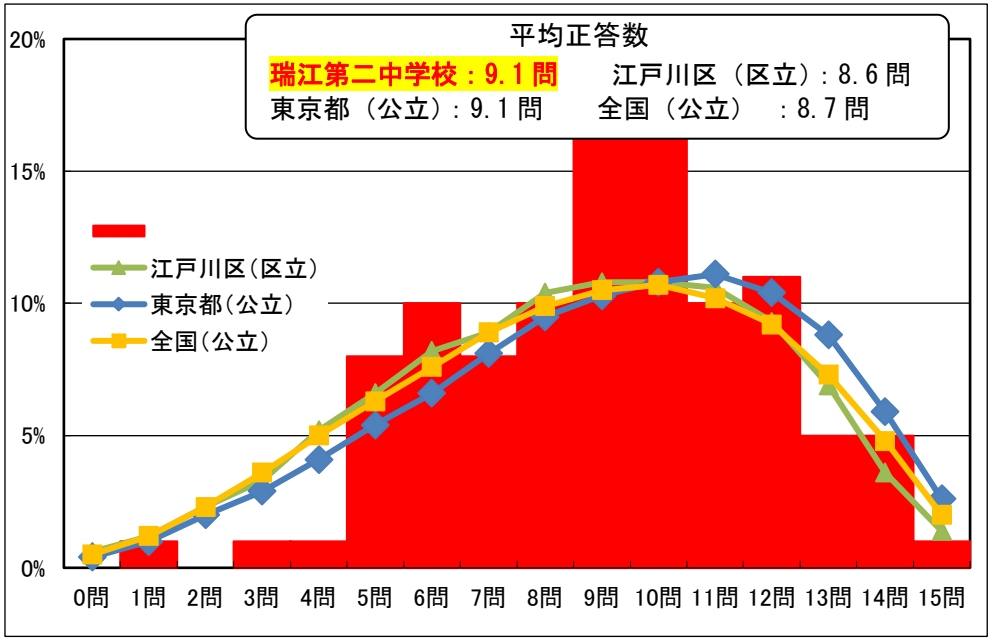
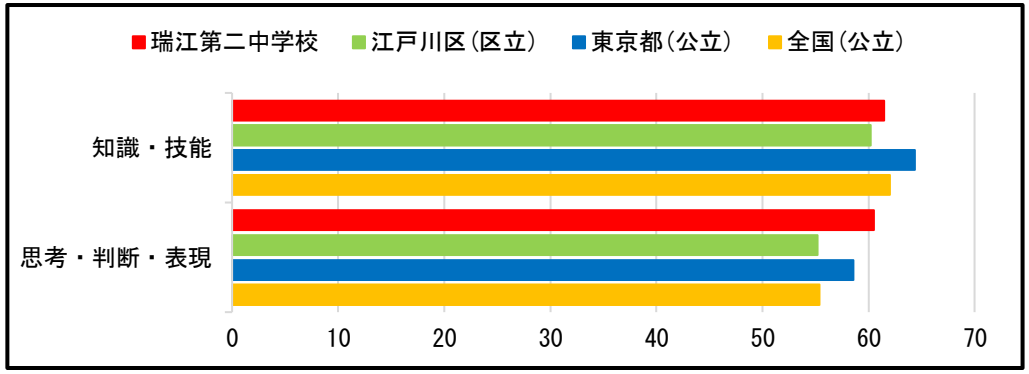
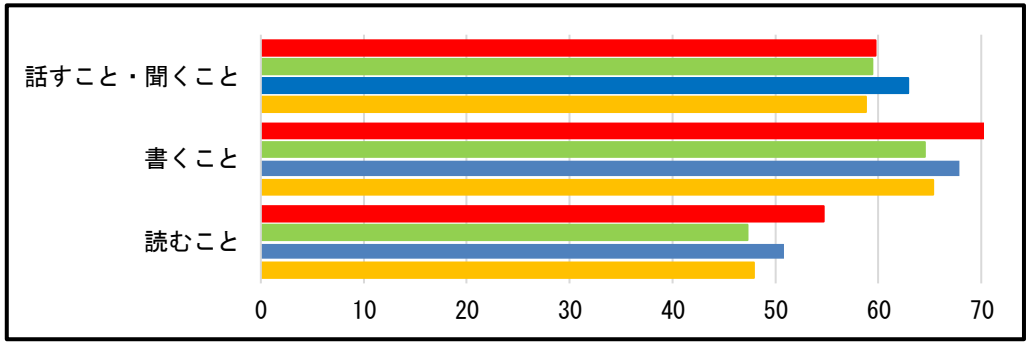
令和6年度　全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】瑞江第二中学校

正　答　数　分　布



「領域別」の結果





＜四分位における割合（都全体の四分位による）＞

上位 ←→ 下位

国　語	A層 12～15 問	B層 9～11 問	C層 7～8 問	D層 0～6 問
瑞江第二中学校	20.7	42.4	16.9	19.6
江戸川区（区立）	21.2	32.2	19.3	27.3
東京都（公立）	27.7	32.2	17.6	22.5
全国（公立）	23.3	31.4	18.8	26.5

%

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の 1/4、2/4、3/4 にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都（公立）のデータを基に定めている。

【平均正答率の差】

瑞江第二中学校	61%
江戸川区（区立）	57%
東京都（公立）	61%
全国（公立）	58.1%
都との差	0 ポイント

【分析結果と授業改善に向けて】

・都の平均と比べて、「思考・判断・表現」は 1.9 ポイント上回っているが、「知識・技能」は 2.9 ポイント下回っている。

＜授業改善＞

文章の読解を通して、筆者の意図を正確に読み取ることや、生徒自身の意見を書くことを重視していく。